



第 58 期 中間事業のご報告

平成29年3月16日 ▶ 平成29年9月15日

株式会社スーパーツール

証券コード：5990



代表取締役社長 平野 貴久

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに平成29年3月16日から平成29年9月15日までの第58期中間期の事業概況についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、企業の輸出、生産が順調に拡大するなかで、緩やかな景気回復基調が続きましたが、個人消費行動に硬直化が見られ、力強さに欠ける状況になりました。一方、海外経済は、新興国においては堅調な内需と先進国向け輸出の増加を背景に底堅く推移しましたが、米欧などの先進国における保護主義的な動きや、地政学リスクが払拭できず、依然として不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、金属製品事業について、新製品の付加価値化と機能の底上げを図り、既存製品のコストダウン強化を推し進め、生産ラインの見直しや省人・省力化など効率的な生産体制の構築により収益の安定化に取り

組んでまいりました。また、顧客が見て、さわって、感じていただける展示室のリニューアルオープンなど、さらなる顧客サービスの向上に取り組んでまいりました。

一方、環境関連事業については、省エネ、創エネ機能の向上によるエネルギー収支の改善、災害時の電力確保がBCP対策として注目されるものの、太陽光発電設備の導入意欲が低下するなか、水上設置型太陽光発電などのニーズに応じた設計、施工提案を強化してまいりました。

以上の結果、当中間期の売上高は3,704百万円(前年同期4,333百万円、14.5%減)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は232百万円(同282百万円、17.7%減)となりました。

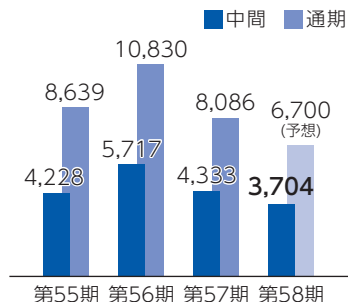
当中間期の業績を受けて、中間配当金は1株につき9円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍日のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

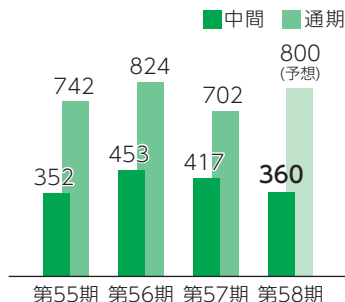
平成29年11月

業績
ハイライト

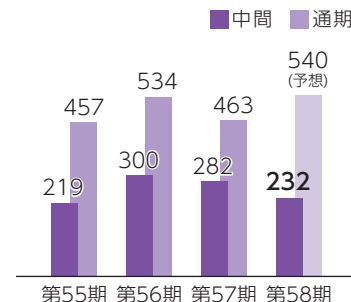
売上高 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益 (単位：百万円)



セグメント別の概略

金属製品事業

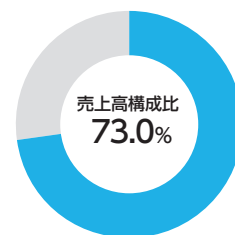
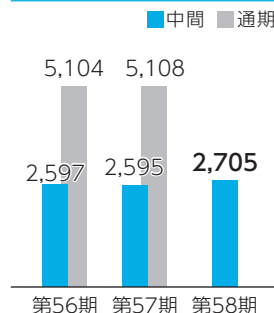
作業工具は、国内販売ではきめ細かい展示会の開催などによりトルクレンチなど新製品のプロモーション活動を推進し、多様な産業分野での設備投資需要に応えたことにより、メンテナンス関連製品や治工具類が売上に寄与いたしました。海外市場では、幅広い製品群を活かした販路の拡大に努め、韓国を含むアジア諸国の一部では需要回復傾向が見られました。

産業機器は、都市基盤整備に伴う設備投資、施設のバリアフリー化などの整備事業が続くなか、効果的な販売キャンペーンが功を奏し吊クランプ、ジブクレーンの販売が順調に推移し、荷役作業の効率性に優れた汎用クレーン類の需要が増加いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,705百万円(前年同期2,595百万円、4.2%増)、セグメント利益は569百万円(同561百万円、1.5%増)となりました。



売上高 (単位：百万円)



主要製品

作業工具：レンチ、スパナ、プライヤ類・配管工具類・プーラ類
産業機器：治工具類・吊クランプ類・クレーン類・マグネット類

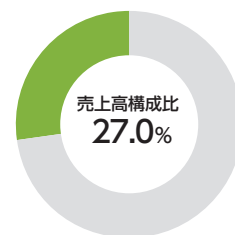
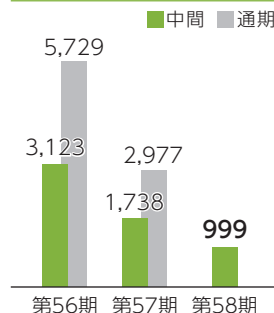
環境関連事業

より筋肉質な事業体制を目指して、企画営業部門と施工部門との緊密な連携と事業運営により、魅力ある提案を継続するとともに、海外大手パワーコンディショナーメーカーとの取引を開始することにより太陽光関連部材の品揃え充実を実施してまいりましたが、さらなる売電価格の引下げによる導入意欲の低下や施工適地の減少により業績は伸び悩みました。なお、売電部門では、大阪府河南町及び柏原市に設置した3カ所の発電所が順調に稼働しており、収益の安定化に寄与しております。

これらの結果、当セグメントの売上高は999百万円(前年同期1,738百万円、42.5%減)、セグメント利益は42百万円(同92百万円、54.6%減)となりました。



売上高 (単位：百万円)



主要事業

太陽電池モジュール及び関連機器の販売
電気工事業、管工事業
太陽光発電システムの設計・施工、売電事業

連結決算の状況

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期末	前期末
	平成29年9月15日現在	平成29年3月15日現在
資産の部		
POINT 01 流動資産	5,417	5,940
POINT 02 固定資産	6,072	6,097
有形固定資産	5,599	5,647
無形固定資産	11	11
投資その他の資産	461	438
資産合計	11,489	12,038

POINT 01 流動資産 523百万円減少

仕掛品の減少219百万円、商品及び製品の減少156百万円、受取手形及び売掛金の減少95百万円、現金及び預金の減少72百万円等により、523百万円減少しました。

POINT 02 固定資産 25百万円減少

機械装置及び運搬具の減少52百万円、投資有価証券の増加28百万円等により、25百万円減少しました。

POINT 03 負債合計 694百万円減少

支払手形及び買掛金の減少295百万円、長期借入金の減少127百万円、未払法人税等の減少79百万円等により、694百万円減少しました。

(単位：百万円)

科目	当中間期末	前期末
	平成29年9月15日現在	平成29年3月15日現在
負債の部		
流動負債	1,094	1,601
固定負債	2,050	2,238
POINT 03 負債合計	3,145	3,839
純資産の部		
株主資本	5,869	5,731
資本金	1,898	1,898
資本剰余金	836	836
利益剰余金	3,137	2,998
自己株式	△ 3	△ 2
その他の包括利益累計額	2,474	2,468
その他有価証券評価差額金	158	140
繰延ヘッジ損益	△ 0	10
土地再評価差額金	2,317	2,317
純資産合計	8,344	8,199
負債純資産合計	11,489	12,038

	第57期 (中間)	第57期 (期末)	第58期 (中間)
自己資本比率	69.4%	68.1%	72.6%
1株当たり中間(当期)純利益	27円18銭	44円63銭	22円37銭

配当金推移

1株当たり配当金推移(円)

	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
年間	18	18	18	18	18(予想)
中間	7.5	9	9	9	9
期末	10.5	9	9	9	9(予想)

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成29年3月16日から 平成29年9月15日まで	平成28年3月16日から 平成28年9月15日まで
POINT 04 売上高	3,704	4,333
売上原価	2,603	3,177
売上総利益	1,101	1,156
販売費及び一般管理費	695	692
営業利益	406	463
営業外収益	7	9
営業外費用	53	54
POINT 05 経常利益	360	417
特別利益	0	0
特別損失	47	—
税金等調整前中間純利益	312	418
法人税、住民税及び事業税	108	168
法人税等調整額	△ 28	△ 32
法人税等合計	79	135
中間純利益	232	282
親会社株主に帰属する中間純利益	232	282

POINT 04 売上高

前中間期に比べ628百万円減少しました。
セグメント別では金属製品事業は109百万円増加、環境関連事業では738百万円減少しました。

POINT 05 経常利益

コストダウンに努めた結果、売上原価率は低下しましたが、売上高の減少により経常利益は57百万円減少しました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成29年3月16日から 平成29年9月15日まで	平成28年3月16日から 平成28年9月15日まで
POINT 06 営業活動による キャッシュ・フロー	249	568
POINT 07 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 52	△ 465
POINT 08 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 270	125
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	△ 4
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 72	224
現金及び現金同等物の 期首残高	2,575	1,544
現金及び現金同等物の 中間期末残高	2,502	1,768

POINT 06 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少額295百万円、法人税等の支払額189百万円等により資金の減少がありましたが、たな卸資産の減少額357百万円、税金等調整前中間純利益312百万円、減価償却費89百万円等により、249百万円資金が増加しました。

POINT 07 投資活動によるキャッシュ・フロー

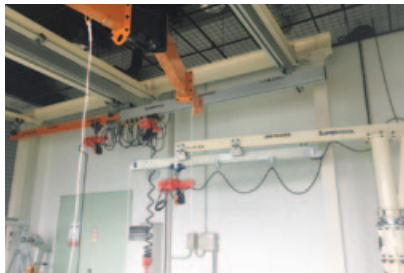
有形固定資産の取得による支出39百万円、有形固定資産の除却による支出12百万円等により、52百万円資金が減少しました。

POINT 08 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済による支出176百万円、配当金の支払額93百万円等により、270百万円資金が減少しました。

製品展示室を リニューアルしました

当社は1918年の創業以来、1世紀にわたり、製造業だけでなく、建設、土木、造船など社会資本整備に欠かせない分野向けに、レンチ、プーラー、運搬具を作り続けてまいりました。長年培った生産技術を活かした製品は数千種類に及びます。このたび、本社・東部物流センターにおいて、ものづくりを支えるスーパーツールの作業工具、運搬具の役割や品質を見てさわって、感じていただくことができる展示エリアを拡張し、リニューアルしました。一見同じように見える工具が、使ってみると機能に違いがある、重そうに見えても、動作がスムーズなど、実感していただくことで製品の特長を理解していただくことができます。展示エリアには、スタッフによる製品説明、お客様の用途に最適な製品の提案を行える商談コーナーを設けており、製品展示室を営業活動のコミュニティエリアとして活用し、さらなる顧客サービスの向上に取り組んでまいります。



会社の概況

設 立	昭和35年12月10日
資 本 金	1,898百万円
本 社 ・ 工 場	大阪府堺市中区見野山158番地
支 店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営 業 所	札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(さいたま市見沼区) 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
物流センター	東部物流センター(さいたま市見沼区)
子 会 社	株式会社スーパーツールECO(本社:大阪府堺市)

役 員

代表取締役社長	平野 量夫
専務取締役	木村 章
取 締 役	中村 滋
取 締 役	川瀬 雅照
常勤監査役	篠畑 雅光
社外監査役	松本 司
社外監査役	田中 豪

株式の状況

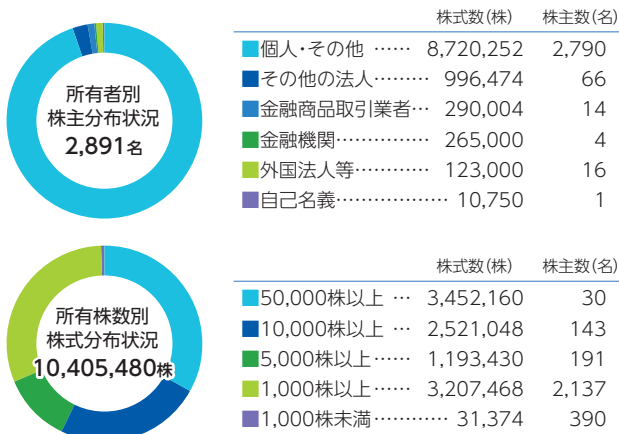
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	10,405,480株 (自己株式数10,750株を含む)
1単元の株式の数	1,000株
株 主 数	2,891名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
濱中ナット販売株式会社	471	4.53
竈 利英	227	2.18
竈 圭人	190	1.83
吉川 明	178	1.71
株式会社池田泉州銀行	170	1.64
西村 香奈枝	138	1.33
株式会社S B I証券	137	1.32
松井 玲奈	133	1.29
岡崎 一幸	133	1.28
土田 浩司	125	1.20

※ 持株比率は自己株式(10,750株)を控除して算出しております。

株主・株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月（事業年度末日の翌日から3ヵ月以内）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店ででもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521(代表)

ホームページのご案内

<https://www.supertool.co.jp>

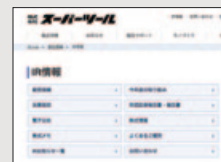
スーパーツール

検索

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。



IR情報



製品情報



カテゴリーや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。

動画で見るツール使用法



チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。